



外国出張報告書

平成 26 年 4 月 8 日

1. 出張国名 マダガスカル
2. 出張月 平成 25 年 11 月
3. 出張目的 農家のコメ生産・販売・購入行動の調査

4. 成果の概要

マダガスカル中央高地北部の灌漑稲作地域において、稲作経営の概況を聞き取り、コメ生産・販売・購入行動に関する詳細調査の対象候補地域の選定と、調査項目、調査方法を検討した。対象地域では、非農業就業機会は限られ季節出稼ぎも少ない。農業ではコメが最も重要な食用作物であり現金収入源でもあるが、多くの農家は生活資金獲得のために価格の低い収穫直後にコメを売らざるを得ない。その一方で資金的に余裕のある農家は自宅で粳を保管し価格が上昇する端境期にコメを売って高所得を実現している。所得水準にかかわらず、現金の必要性に応じて農家は頻繁にコメの売買を行っているが、その実態は市場アクセスや信用アクセスに大きく影響される。また、かなりの土地無し世帯が存在し、彼らは主に雇用農業労働によって生計を維持している。